



PRESS RELEASE

令和6年2月19日
海上幕僚監部

(お知らせ)

日米豪共同訓練について

海上自衛隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、次のとおり、米海軍及びオーストラリア海軍と共同訓練を実施しました。

- 1 目的
海上自衛隊の戦術技量並びに米海軍及びオーストラリア海軍との相互運用性の向上
- 2 期間
令和6年2月17日(土)・2月18日(日)
- 3 訓練海空域
ベンガル湾
- 4 参加部隊
 - (1) 海上自衛隊
護衛艦「さざなみ」
 - (2) 米海軍
駆逐艦「ハルゼー」
 - (3) オーストラリア海軍
フリゲート艦「ワラマンガ」
- 5 訓練項目
各種戦術訓練(戦術運動、LINKEX等)及びPHOTOEX
- 6 その他
令和6年2月18日(日)から2月27日(火)の間、護衛艦「さざなみ」(派遣海賊対処行動水上部隊)は、インド共和国のビジャカパトナム港に寄港し、インド海軍主催多国間共同訓練(MILAN2024)に参加しています。



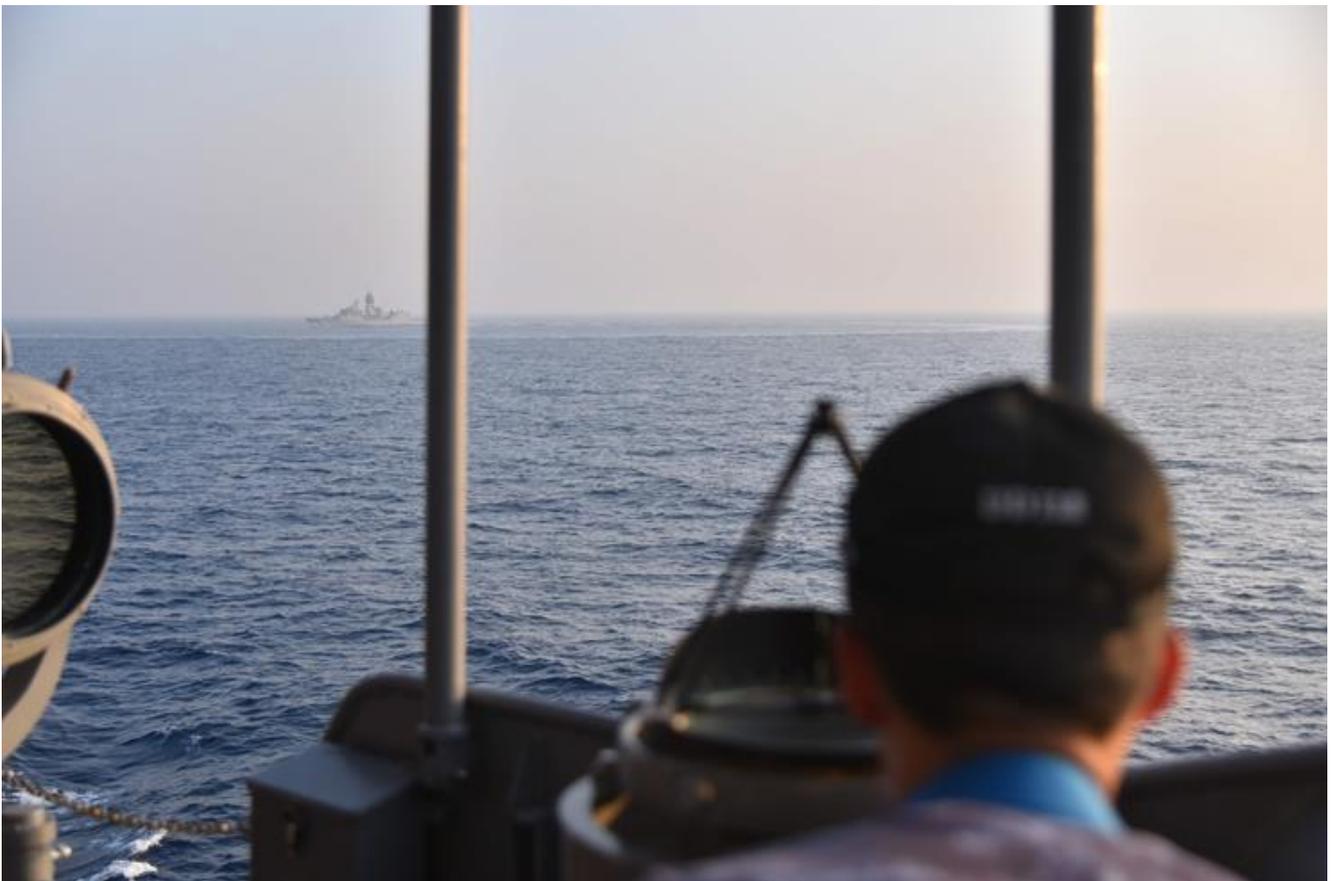
手前から「ハルゼー」、「さざなみ」



「ハルゼー」



「ワラマンガ」



訓練実施中の海自隊員